



災害時の市民早期支援のために

株式会社タイヨー締結式

7月10日、市は株式会社タイヨーと災害時における生活物資等の調達および供給に関する協定を締結しました。市内で災害が発生、または発生する恐れがある場合に市民を早期支援するため、食料品や日用品などを提供していただくという内容の協定です。災害時における民間企業との応援に関する協定は今回で43件目になります。



7人に委嘱状を交付

牛久市政治倫理調査委員会委員委嘱式

7月1日、「牛久市政治倫理調査委員会委員委嘱式」が行われました。この調査委員会は市民の求めに応じて市長、議員等の政治倫理に関する重要な事項を調査するものです。委員は7人で組織され任期は2年となります。



牛久市の「オアシス」で熱中症予防 市内企業と牛久市との指定暑熱避難施設に係る協定

7月19日に市と「クーリングシェルター」の開設にご協力いただく市内事業者との協定書締結式が行われました。市では6月17日より市公共施設にて「クーリングシェルター」の開設を実施しており、このたび、市内の(株)ヨークベニマル3店舗、(株)エステートリンク内「かっぱの休憩所」、市内のウエルシア薬局(株)5店舗、牛久都市開発(株)(エスカード内5カ所)、ケア処牛久 デイリハビリセンターがクーリングシェルターとして利用できるようになりました。

詳しくは市ホームページへ▶



牛久自然観察の森



8月の イベント情報

夜の森たんけん隊

3日(土)午後6時30分～8時

夏の夜、雑木林やスギ林に集まる生きもの観察を行います。林床の歩行虫や樹液に集まる甲虫、セミの羽化に期待です。

□対 象: 夜の観察会に初めて参加する5～8歳の子どもとその保護者(対象年齢以外のお子さんの参加不可)

□参加費: 1人1000円(保険代含む)

□集 合: 牛久自然観察の森第一駐車場(雨天時中止)

□申 込: 下記予約フォームにて事前予約(定員: 16組)

※特別行事のため7月1日から予約受付を開始しています

※当日の持ち物や服装は予約時の返信メールにて連絡します

特別展『鳴く虫展』

17日(土)～25日(日)午前9時30分～午後3時30分

身近な「鳴く虫」約20種を生態展示します。馴染深いスズムシやコオロギ、マツムシも展示予定です。期間中1家族につきスズムシ4匹を1セットとして無料配布も行います。

□開催場所: ネイチャーセンター 特設会場

□共 催: 日本鳴く虫保存会茨城支部

□備 考: スズムシ配布をご希望の方は、持ち帰り用のケースをご持参ください。(オス・メスのセットです)

※会期中の19日(月)は休園日、最終日の25日(日)は午後3時までとなります。

【開園時間】午前9時～午後4時45分(入園無料)
【休 園 日】5日(月)、13日(火)、19日(月)、26日(月)

【お問い合わせ】☎029-874-6600

公式HP <https://www.city.ushiku.lg.jp/page/dir000055.html>



【夜の観察イベントは現在予約中です】

右記の二次元バーコードまたは下記URLから予約フォーム受付画面にお進みください

【イベント申し込みURL】<https://reserva.be/ushiku>



強風等の荒天時は臨時休園となる場合がありますのでご来園前に牛久自然観察の森ホームページやお電話にてご確認ください。

良質な牛久の小菊

小菊の目揃会

6月20日にJA水郷つくば牛久支店で小菊目揃会が行われました。生産者と関係者は、花の色や茎の長さなど、出荷基準を丁寧に確かめました。山本誠司部会長は「今年は暑さの影響が心配されるものの、今後も栽培管理を徹底することで、さらに品質の良い小菊を栽培できる」と話しました。



みんなの願いをこめて

ひたち野うしく七夕フェスタ2024

7月1日から7日に「ひたち野うしく七夕フェスタ2024」が開催され、ひたち野うしく駅自由通路を中心に展示された色鮮やかな七夕かざりが道行く人々の目を楽しませていました。7月7日のメインイベントでは短冊づくり等のワークショップや、物販コーナー、コンサートなどが行われ、多くの家族連れで賑わいました。



牛久市をPR 鹿島アントラーズ フレンドリータウン牛久の日

7月6日、県立カシマサッカースタジアム（鹿嶋市）で行われた鹿島アントラーズのホームゲームで【フレンドリータウン牛久の日】が実施され、市も参加し、プロモーションを行いました。当日は物産ブースを出店したほか、牛久栄進高校の生徒による牛久市に関するクイズ、景品が当たる抽選会を行い、たくさんの方に参加していただき、牛久市を知ってもらい魅力をPRしました。



涼みに来てみませんか？

暑い日々が続く中、少しでも涼を感じてもらおうという取り組みが今年も行われています。

●牛久駅の本ミストシャワー

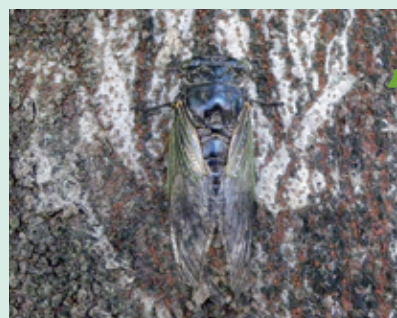
牛久駅東口に設置。日中、一定間隔で噴射しています。

●市役所西側近隣公園の水遊び場

子どもたちに人気の水遊び場。タープやパラソルで休憩もできます。※9月16日（月・祝）まで。



黒い体に透明な羽をもった大型のセミで、アブラゼミやミンミンゼミと比べ、体の幅が広く、目と目の間が離れているように見えます。関東より南ではふつうにみられる南方系の昆虫ですが、20年ほど前から牛久でも声を聴くようになり、現在は茨城県が分布の北限と言われています。7月下旬から8月の暑い日に「ワシワシワシ…」と聞こえる特徴的な大きな声で鳴くので、いけばすぐにわかります。分布拡大の原因としては、温暖化説や樹木の移植に伴って移動した説などがありますが、今後の動向が気になる昆虫です。



しぜん
大好き
～牛久の生物～

クマゼミ
(熊蟬)

カメムシ目セミ科



図書室に並ぶ本を自分で選ぼう

中根小で選書会

7月2日、中根小学校で学校図書室に配架する本を児童自らが選ぶ「選書会」が行われました。これは本を選ぶ楽しさを経験することで、読書意欲の向上や図書室に興味をもってもらうことを目的に実施されました。選書会では約400冊が並び、児童たちは気に入った本に短冊を挟んでいきました。選書会の結果を参考に今年度購入する本を決めていきます。参加した児童からは「自分たちが選んだ本が図書室に並ぶのが楽しみ」という声が聞かれました。購入した本は夏休み明けに図書室に並ぶ予定になっています。



牛久の美味しいがたくさん！

牛久の日給食

「牛久の日給食」が7月5日に市内中学校、9日に市内小・義務教育学校で実施されました。牛久第一中学校での献立はごはん、牛乳、牛久のポークカレー、茹でとうもろこし、コールスローサラダ。とうもろこしは牛久市遠山地区で栽培されたもので、気温が下がる夜に糖度が高まるため農家の方が早朝に収穫したものです。生徒たちは「とうもろこしが甘くてとてもおいしかった」と話し、旬の味を楽しみました。



市長、副市長、教育長も生徒たちと給食を楽しみました

議会を知ろう

下根中2年生が議場見学

7月16日・17日に下根中学校の2年生が牛久市議会議場を見学しました。これは、自分たちの暮らすまちの議会や議員を身近に感じてもらい、地域について調べて考えることを目的に行われたものです。

当日は議会事務局の職員が、議会のしくみや議場の説明をした後、牛久市議会議員と生徒たちが直接話し合いました。生徒たちからは「市議会議員になってよかったことは？」や、「市議会議員になろうと思ったきっかけはありますか？」などの質問や、「議場に実際に入ったのは初めてなので楽しかった」などの感想が聞かれました。



体操で介護予防をお手伝い

うしくかっぱ体操普及員21回生が誕生

7月8日、5人の市民の皆さんがうしくかっぱ体操普及員養成講座を修了し、普及員としての第一歩を踏み出しました！この体操は、転倒予防のために重要な「筋力」「バランス」「柔軟性」の強化を盛り込んだ市オリジナルの体操。介護が必要になる主な原因のひとつである「転倒」を予防することで、介護予防につながります。市では、「うしくかっぱ体操普及員」を毎年養成しており、現在約200人が、区民会館や社会福祉協議会などの通いの場で体操を実践し、地域で介護予防に取り組んでいます。これから体操を始めたい方は、ぜひお近くの会場に足を運んでみませんか？

※お住まいの行政区の実施状況につきましては、医療年金課（☎内線1728）までお問い合わせください。



牛久で日本の文化に触れる 姉妹都市ホワイトホース市交換青少年団が来市

7月6日から15日まで姉妹都市のカナダ・ホワイトホース市の交換青少年団が来市しました。今回はコロナ禍を経て6年ぶりの来市となり、10人の中高生と引率者は滞在中一般家庭にホームステイをしました。9日には牛久南中学校を訪れ、同世代の子どもたちと交流しお互いの地域の紹介をしたり、一緒に給食を食べたりしました。また、同日に市民の皆さんから寄附していただいた浴衣の着付け、茶道、河童ばやしの踊りを体験。「旅行で日本を訪れたことはあるけれど、浴衣を着たり、抹茶を飲むのは初めてでとても楽しく、貴重な体験になりました」という声が聞かれました。

その他にも市内観光、牛久栄進高校訪問、市長表敬訪問などを経験。ホストファミリーをはじめ、たくさんの方々と交流し、かけがえのない思い出とともに帰国しました。



オリンピックでの活躍を願って

パリ2024オリンピック

サッカー日本代表・細谷真大選手を応援

牛久市出身の細谷真大選手(神谷小・牛久一中出身)がパリ2024オリンピック

【サッカー競技】の代表選手として選出され、7月3日から市役所ほか4カ所に懸垂幕、横断幕を設置しました。



子どもたちの体力向上を目指して

放課後PLAYパーク 投げる大作戦!

牛久市教育委員会ではさまざまなスポーツ団体と協力のもと、子どもたちの発達や発育に関した「うしくっこ体力向上プロジェクト」に取り組んでいます。その中で投げる能力に力を入れた「投げる大作戦」をただ今実施中です。6月15日は栄町運動広場で1回目のプログラムが行われ、ボールを投げたり、音楽に合わせてスカーフをキャッチしたりとさまざまな運動を体験しました。



ラーシクについて大切なお知らせ

市は、絵本作家 有賀忍氏と同氏の著作物であるラーシクを市の公式キャラクターとして使用するための使用許諾契約を結んでおりますが、令和7年6月22日に契約の期限を迎えます。このたび、ラーシクは、この期限をもって、市の公式キャラクターとしての役割を終えることとなりました。

市のキャラクターとしてのラーシクはあと10カ月ですが、その後も有賀氏のキャラクターとして活躍し続けます。引き続き応援をよろしくお願いいたします。

